

令和7年度 自己評価シート【八雲住区センター児童館】

1、福祉サービスの基本方針と組織

1-1 理念・基本方針

1-1-（1） 理念、基本方針が明文化（児童館内の文書や広報媒体（パンフレット、ホームページ等））され周知が図られている。	
【判断基準】 (a) 児童館の理念、基本方針が適切に明文化されており、職員、利用者等への周知が図られている。 (b) 児童館の理念、基本方針が明文化されているが、内容や周知が十分ではない。 (c) 児童館の理念、基本方針の明文化や職員、利用者等への周知がされていない。	
【自己評価】	実践例（取組や記録等）
<input type="checkbox"/> a)、 <input checked="" type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	・目黒区児童館運営指針改定に伴い、自館の理念や基本方針の見直しがまだできていない。それに伴い、館内掲示やパンフレットの設置等、利用者への周知が不十分な部分がある。
1-1-（2） 理念、基本方針の確立・周知について	
良いと思う点	改善が必要だと思う点
・各事業の目的や内容については、子ども達の現状を把握した上で、一人ひとりに寄り添った形で実施及び運営を意識している。また、各事業の実施後には振り返りを行い、以降の事業に反映できるようにしている。	・目黒区児童館運営指針改定に伴い、理念や基本方針の明文化を意識し、内容を含め、職員及び利用者によりわかりやすく伝えられるようにする。また、月のお知らせ等、紙面を通じての周知については、より視覚的に見やすく伝わりやすい内容になるよう工夫が必要である。

2、児童館の活動に関する事項

2-1 児童館の理念・目的及び施設特性

2-1-（1） 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいる。
【判断基準】 (a) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいる。 (b) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいるが、十分ではない。 (c) 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の理念と目的を、自館の基本理念や基本方針等に盛り込んでいない。

【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
□a)、 <input checked="" type="checkbox"/> b)、□c)	<ul style="list-style-type: none"> ・目黒区児童館運営指針改定からの、自館の方針への反映がまだ不十分なところがあり、反映、整備を今後していく。 ・子ども会議の中で子ども達の思いや希望を聞き取り、参加できなかった子にはアンケートをとる等し、子ども達の「やりたい」を実現できるように努めている。 ・子どもの権利が尊重されるように、保護者及び地域の方々との関わりを大切にし、児童館への理解と関心を深めてもらえるように連携をとっている。
2－1－（2） 児童館ガイドライン、目黒区児童館運営指針に示された児童館の施設特性を発揮している。	
【判断基準】 (a) 児童館の施設特性を発揮している。 (b) 児童館の施設特性を発揮しているが、十分ではない。 (c) 児童館の施設特性を発揮していない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、□b)、□c)	<ul style="list-style-type: none"> ・住区センターと連携し、地域行事を実施している。その中で住区住民会議とともに、地域の子ども達を支援・見守っていく体制作りに努めている。また、複合施設である老人いこいの家や住区センターの窓口とも連携して緊急時の対応等について共有している。 ・利用者との信頼関係構築に重点を置き、児童館が安心して過ごせる居場所となるように支援している。 ・独立した乳幼児専用の部屋がないため、小学生の利用がない平日の午前中等にプレイルームや遊戯室を優先的に使用できる時間帯を設定している。
2－1－（3） 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。	
【判断基準】 (a) 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。 (b) － (c) 子どもの権利擁護に関する取組が十分ではない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、□b)、□c)	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会議やあそびのつどい等を通して、目黒区子ども条例について知ってもらう機会を作っている。 ・子ども達の思いを聞き取り、日常的に自分の意見を発信しやすい環境や雰囲気を作っている。 ・行事だけではなく、日常活動の中でも子ども達が主体的に取り組むことができるように支援している。 ・子どもを理解することに努め、子ども一人ひとりに合わせた声掛けや対応を意識している。

2-1-(4) 児童館の理念・目的及び施設特性について	
良いと思う点	改善が必要だと思う点
<ul style="list-style-type: none"> ・児童館の理念や目的を意識した事業等を実施してきた。また、実施後は振り返りを行い、以降の事業に反映できるようにしている。 ・子どもの権利擁護に関する取り組みを意識し、一人ひとりの意見が反映されるよう日々の運営に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見があっても子ども会議には参加できない子もいるため、幅広い意見を聞くためにアンケートの工夫をするなど、子ども会議に関わりやすい方法を模索していく。また、日常の関わりの中でも、子ども一人ひとりの思いを聞くように意識していく。目黒区児童館運営指針改定による理念や方針見直しと周知にも努めていく。

2-2 遊びによる子どもの育成

2-2-(1) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。	
【判断基準】 (a) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。 (b) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っているが、十分ではない。 (c) 子どもの発達の特徴や発達過程を理解していない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子や気になること等は日々の打ち合わせの中で共有し、職員間で統一した対応ができるようにしている。 ・一人ひとりの子どもを理解するように努め、個性を尊重しながら育成にあたっている。
2-2-(2) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。	
【判断基準】 (a) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。 (b) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしているが、十分ではない。 (c) 子どもが自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしていない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもからの発信だけではなく、職員からも新しい遊びを提案する等し、子どもの遊びの幅が広がるようにしている。 ・主体的に活動できるように子ども達の気持ちを尊重し、職員も一緒に遊ぶ等して関わりを広げている。 ・遊び方やルール等は、その都度子ども達と相談し、確認しながら皆が納得し

	<p>楽しめるように工夫してきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊びの中で、子ども達からの新たな遊び方やルール of 提案を取り入れる等し、遊び自体の向上に努めている。
<p>2-2-(3)</p> <p>子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助している。</p>	
<p>【判断基準】</p> <p>(a) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助している。</p> <p>(b) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるように援助しているが、十分ではない。</p> <p>(c) 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるような援助を行っていない。</p>	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な遊びの中で子ども同士がやりとりをして、お互いに楽しめるよう工夫をしている姿がある。 ・初めて児童館を利用する子や久しぶりに来館する子等には、様々な活動に参加できるように職員が仲介し丁寧に関わってきたことで、子ども一人ひとりが安心し、遊びの中でも自然と異年齢で関わり遊ぶ姿がある。 ・様々な子どもが楽しめるように、職員主導で新しい遊びを取り入れ、職員も一緒に遊びながら楽しさを伝えている。
<p>2-2-(4)</p> <p>遊びによる子どもの育成について</p>	
良いと思う点	改善が必要だと思う点
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが興味を持てるような遊びや工作等を取り入れ、興味のある活動を自分で選んで遊べるよう工夫してきたことで、子ども達の遊びのイメージや幅が広がってきている。 ・日常の遊びの中で、子ども同士の関わり合いが広がってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玩具の使い方や片付けについては、その都度丁寧に対応してきたが、まだ雑になってしまう姿もあるので、引き続き丁寧に伝えていく。 ・言葉遣いが気になる子もいるので、今後もその都度声をかけ、周囲が嫌な思いをせずに安心して過ごせるようにする。

2-3 児童館の安全管理

<p>2-3-(1)</p> <p>緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。</p>	
<p>【判断基準】</p> <p>(a) 利用者の安全確保のために、体制が整備され機能している。</p> <p>(b) 利用者の安全確保のために、体制が整備されているが、十分に機能していない。</p>	

(c) 利用者の安全確保のために、体制が整備されていない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	・毎月、避難訓練や危機管理研修を実施し、その都度振り返りや反省をし、有事に備えている。
2－3－（2） 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	
【判断基準】 (a) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集し、要員分析と対応策の検討を行い実行している。 (b) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集しているが、要員分析と対応策の検討が十分でない。 (c) 利用者の安全を脅かす事例を組織として収集していない。	
【自己評価】	実践例（取り組みや記録等）
<input checked="" type="checkbox"/> a)、 <input type="checkbox"/> b)、 <input type="checkbox"/> c)	<ul style="list-style-type: none"> ・日々各部屋の安全点検を実施し、職員一人ひとりが安全への意識を持ってきた。改善点がある場合には早急に対応し、事故やけがの未然防止に努めている。 ・日常的に施設の衛生管理も含め、消毒及び換気を実施している。 ・子ども達が安全に遊べるように、環境の整備と併せて遊び方や遊具の使い方等を職員間で確認している。